

第 25 期第 7 回常任理事会議事録

2003 年 12 月 9 日 15 時 30 分～17 時 30 分

大阪管区气象台 台長室

出席者：大西支部長、山中・渡辺・二階堂・金田 各理事、内藤・中嶋 各幹事
(オブザーバー：佐々木全国理事)

1 50周年記念誌について

- ・12月3日に業者発注済み。12月12日(関西支部成立宣言の日)には発送できる予定。
- ・印刷部数は、現在の関西支部会員の他にも、関西支部ゆかりの人(例えば歴代支部長)にも送付する可能性もあることから、若干多めの720冊とした。
- ・記念誌の内容は、関西支部ホームページからも参照できるようにする予定。

2 地区例会について

(1) 中国地区例会

11月8日に開催された。発表題数は21題。

特別講演「気象学会と気象庁～その望ましい連携とは～」(大西晴夫(大阪管区气象台))。会場で、バックナンバーも12冊売れた。

(2) 四国地区例会

11月21日に開催された。発表題数は17題。

特別講演「熱映像温度計を用いた局地気象の観測」 米谷俊彦(岡山大学)。会場で、バックナンバーも6冊売れた。

(3) 近畿地区例会(海洋気象学会と共催)

- ・2004年2月24日午前10時から、神戸大学海事科学部(旧神戸商船大学)で開催。
- ・大西支部長、山中理事、二階堂理事も参加予定(未確定)。
- ・発表題数は十数題となりそう。
- ・座長選出、懇親会等について神戸大学海事科学部に確認する(山中理事)。
- ・「天気」の「支部だより」に、開催日時・会場を掲載してもらう。詳細については関西支部ホームページを参照してもらうようにする。12月中旬までにする。(内藤幹事)

3 夏季大学について

10月に開催された実行委員会での内容を中心に報告された。

(1) テーマ等

・今回参加人数が増えたのは、何かひとつの特別な原因によるものではなく、開催場所・開催時期・準備開始時期を早めたこと・ダイレクトメール送付対象を広げたこと・実行委員独自のルートでも宣伝したこと等の結果と考えられる。また、著名な講演者を選定したこと、天気図解析実習を加えたことも効果があったと考えられる。

(2) 日程

・都合の良い日程というのは、受講者(受講希望者)によって異なり、すべてにこたえるのは不可能。ただし、アンケート結果もふまえて、次回は今回(7月22・23日)より少しだけ遅めの日程、また曜日についても休日を含める日程(例えば金曜土曜)が可能か検討する。

・会場は今回初めて神戸となった。当然のことながら、神戸在住の人には便利である反面、大阪（京都）からは遠いとの不満があった（アンケート結果より）。今回の受講者からの賛否はあるが、最低2年間は同じ土地で開催することが適当との判断から、次回も神戸開催の方向で検討する。

（3）テーマ・講師等

・まだ具体的には決まっていないが、テーマは「台風、風、雨、雲、天気予報、実習」あたりをキーワードにしたものにする予定。

・講師のうちの1人は気象界で著名な人（例えば小倉義光氏、木村龍治氏）にお願いすることも考える。

・次回も天気図実習的なものを取り入れることを検討。担当講師は、現役予報官の場合は台風接近時などで当日講演不可能になるリスクが大きい。OBにお願いすることを検討。また、実習時の助手について関西気象予報士会の協力を得ることも検討する。

4 2005年全国大会について

前回（2000年）の大会の流れを資料に、今後の日程等の説明があった。

・来年度早々に、まず日程と会場をおさえることにする。

最近秋の大会は10月開催が多いようだが、春の大会からの期間が短いこと、10月ではまだ台風・大雨等の影響がある可能性が大きいことなどから、11月開催の可能性も検討する。

会場は神戸（神戸大学）で行うことで検討する。

・毎回、この全国大会にあわせて気象台側が「大阪管区気象研究会」を開催しているが、今回（2005年の大会）でどうするかは今後の検討。

・来年度早々の常任理事会及び理事会で準備作業の概略を確認したうえ、秋には「準備委員会」を立ち上げる。

・毎回、福岡の全国大会へ、常任理事会から「視察」として1人派遣しているが、今回は必要ないと考えられる。

・毎回、旅行者等を入れて宿泊ホテル・交通機関等の斡旋をしていたが、昨今はインターネット等を利用する環境が整っており、今回は斡旋する必要性はないと考えられる。

・2005年度早々には「実行委員会」を立ち上げる。

・将来的な話だが、いわゆる大都市以外での開催も考えても良いのではないか。気象を扱っている大学のある県なら可能ではないか。

5 次期役員選挙

現在の役員の任期は来年度6月総会まで。来年度早々には選挙をしなければならない。

今後の予定

- ・来年2月 選挙管理委員を支部長名で任命（若干名）
- ・3月中旬 選挙告示（支部ニュース、ホームページに掲載）
- ・4月中旬 立候補締め切り（立候補が定数内なら無投票当選、結果はホームページに掲載）
- ・4月下旬 選挙公報と投票用紙の郵送（投票を実施する場合）
- ・5月中旬 投票締切日（投票を実施する場合）
- ・5月中旬 開票（投票を実施する場合）
- ・5月中旬 選挙結果の発表（支部ニュース、ホームページに掲載）

本部役員の選挙もある。立候補者をどうするか考えておかないといけない。

次回常任理事会は、3月に開催予定